

# お茶の水女子大学学報

第13号

お茶の水女子大学庶務課発行

## 目次

人 事 .....	1
学 事 .....	3
通 知 .....	3
日 誌 (抄) .....	5
雑 報 .....	6

## 人 事

### ○人事異動

◎昭和38年6月11日

文部教官 (教授食物化学研究施設)  
木原芳次郎

家政学部附属食物化学研究施設長に併任す  
る

任期は昭和39年6月10日までとする

◎昭和38年7月1日

文部教官 (講師家政学部) 吉松 藤子  
助教授家政学部昇任させる

事務員 (庶務課) 松山 久子

事務員 (附属図書館) 桑原 敏子

文部事務官に任官させる

技術員 (厚生課) 安藤 宣

技術員 (厚生課) 若木 敏子

技術員 (附属中学校) 松田美枝子

教務員 (理学部) 桑島 整子

技術員 (家政学部) 須川 洋子

教務員 (家政学部) 難波理美子

文部技官に任官させる

文部教官 (助教授理学部) 橋爪 夏樹

休職の期間を昭和39年9月30日まで更  
新する

文部教官 (助手理学部) 島 正子  
東京大学へ出向させる

◎昭和38年7月31日

用務員 (会計課) 湯沢峯五郎

技術員 (家政学部) 牧野 和子

辞職を承認する

◎昭和38年8月1日

講師 (理学部) に採用する  
洪 妊植

助手 (理学部) に採用する  
野口 葵

用務員 (厚生課) に採用する  
吉野 貞子

会計課に配置換する  
篠崎ミチ子

文部教官 (助手理学部) 森本 せつ

人事院規則11-4第3条第1項第1号の  
規定により休職にする

休職の期間は昭和38年12月10日までとする

◎昭和38年8月15日

文部技官 (家政学部) に採用する  
堀口 明子

( 〇 〇 )

◎昭和38年9月1日

神原 英子

室島 和子

文部教官(助手理学部)に採用する

文部教官(助教授理学部)大野 鑑子

休職の期間を昭和38年10月31日まで更新する

◎昭和38年9月2日

文部教官(助教授理学部)渋谷 泰隆

休職の期間を昭和39年6月15日まで更新する

◎昭和38年9月30日

技術員(家政学部)

磯部 景子

辞職を承認する

◎昭和38年10月1日

橋本 正八

用務員(会計課)に採用する

厚生技官(国立ろうあ者厚生指導所言語課長)

田口 恒夫

助教授家政学部)に転任させる

用務員(会計課)

武藤 あぐり

東京教育大学)に出向させる

文部教官(教授文教育学部)中村 一良

文部教官(教授文教育学部)木原 研三

文部教官(教授文教育学部)吉田 昇

文部教官(教授理学部) 稲葉 栄次

文部教官(教授理学部) 亀谷 俊司

文部教官(教授理学部) 内海 誓一郎

文部教官(教授家政学部) 辻村 泰男

文部教官(教授家政学部) 稲垣 長典

文部教官(教授家政学部) 谷田 闊次

評議員)に併任する

任期は昭和40年9月30日までとする

文部教官(助手理学部) 望月 昌子

休職の期間を昭和38年11月15日まで更新する

◎昭和38年10月15日

文部教官(講師理学部) 広池 英子

辞職を承認する

◎昭和38年10月20日

文部教官(金沢大学助教授法文学部)

酒本 雅之

助教授文教育学部)に配置換する

#### ○名誉教授

◎昭和38年7月17日

元教授 飯本 信之

元教授 網 祐次

名誉教授の称号を授与する

#### ○学科主任

◎昭和38年6月26日

教授 津山 尚

生物学科主任を免ずる

助教授 荒木 忠雄

生物学科主任を命ずる

#### ○学内委員

◎昭和38年10月1日

教授 江湖山恒明

教授 下瀬 恒人

教授 木原芳次郎

教務委員会委員を命ずる

任期は昭和40年9月30日までとする

教授 松井 勇

助教授 石塚 富士子  
 助教授 塚本 晃  
 助教授 吉松 藤子

学生委員会委員を命ずる  
 任期は昭和39年9月30日までとする

講師 中山 時子  
 助教授 西 三重雄  
 教授 山西 貞

寮務委員会委員を命ずる  
 任期は昭和39年3月31日までとする

講師 宮坂 広作  
 助教授 木下清一郎  
 教授 松元 文子

寮務委員会委員を命ずる  
 任期は昭和39年9月30日までとする

教授 渡辺 俊男  
 教授 下瀬 恒人  
 講師 伊藤 秋子

教育実習委員会委員を命ずる  
 任期は昭和40年9月30日までとする

教授 阿武喜美子

附属学校運営委員会委員を免ずる

教授 伊関兼四郎

附属学校運営委員会委員を命ずる

任期は昭和40年3月31日までとする

学 事

○昭和39年度本学大学院家政学研究科(修士家程)学生募集要項(抄)

1. 募集人員

児童学専攻 6名

食物学専攻 6名

被服学専攻 6名

2. 修業年限 2年

3. 受験資格

下記該当の女子とする。

(イ) 大学を卒業した者(昭和39年3月卒業見込みの者を含む)

(ロ) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

4. 出願期日

昭和38年12月9日(月)~12月21日(日)

5. 選考期日 昭和39年1月13日(月)

6. 健康診断 昭和39年1月14日(火)

7. 入学許可者発表 昭和39年1月18日(土)

○保母を養成する学校の指定について

本学家政学部児童学科は、児童福祉法施行令第13条第1項第1号の規定により、保母を養成する学校として厚生大臣から指定(昭和38年度入学生より適用)された。

これに伴ない、児童福祉法施行規則第41条の2第2項の規定による保母試験を免除することができる学校としての指定の取消があった。

通 知

○学長候補者選挙の結果について

久米学長の任期が昭和38年12月31日で満了するので、学長候補者選考規程により次期学長候補者を選考するため、去る7月17日、10月23日、11月6日の三次にわたり選挙を実施した結果、現学長久米又三氏が当選した。

○昭和39年度フィリピン留学生の募集について

フィリピン東南アジア奨学金委員会では次のとおり奨学金留学生を募集する。

1. 募集人員

6名 ただし国別の割当人数はない。

2. 待遇

給費期間は昭和39年7月から昭和40年4月までの10か月間。ただし留学中の成績によっては7か月間の延長が認められる。

留学中は、1か月200ペソ（邦貨約36,000円）が支給されるほか、年額200ペソの警籍代および衣服代100ペソが支給される。

3. 専攻分野

人類学、経済学、歴史学、政治学、および社会学である。

4. 応募資格

- (イ) 大学卒業生または、明年3月卒業見込みの者（修士または博士等の学位を取得している者は除外する）
- (ロ) 日本人で二重国籍を持っていない者。
- (ハ) 英語のじゅうぶんな能力を持っている者。
- (ニ) 心身ともに健全な者。

5. 出願手続

出願書類を昭和38年11月25日までに、出身、在学または在職の大学を通じて、文部省調査局長あてに提出すること。詳細は庶務課に問い合わせください。

○1964~65年度カナダWUS留学生の募集について

日本学生奉仕団ではカナダWUSとの共

同事業として、次のとおり奨学金留学生を募集する。

1. 期間

1964年9月1日から1965年5月31日までの1学年間。

2. 奨学金

授業料全額、期間中の宿舎及び食費、小遣、警籍費、冬季の衣服費、保険。

3. 留学大学

カナダの大学の大学院課程（ただし医学部を除く）

4. 応募資格

- (1) 男女を問わないが日本の国籍を有し日本の大学を卒業または明年3月卒業見込の者。
- (2) 留学中カナダにおいて、また帰国後日本においてWUSの活動に積極的に協力すること。
- (3) 渡航費を本人負担できる者で未婚者が望ましい。

5. 出願手続

出願書類を昭和38年11月30日までに、財団法人日本学生奉仕団（千代田区西神田1の2YMCA同盟会館内）あてに提出すること。

詳細は庶務課に問い合わせ下さい。

○昭和39年度イスラエル政府奨学金留学生の募集について

イスラエル政府では、次のとおり奨学金留学生を募集する。

1. 募集人員

若干名（昭和38年度は日本人1名支給）ただし、国別の割当て人数はない。

2. 期間

昭和39年10月または11月から8か月ま  
たは11か月。

### 3. 奨学金

月額300イスラエルポンド(邦貨約  
36,000円)。授業料、入学令等が免除  
される。ただし往復の渡航旅費は支給さ  
れない。

### 4. 専攻分野

人文、社会、自然科学。

### 5. 応募資格

- (イ) 日本人で二重国籍を持たない者。  
(ロ) 大学を卒業している者または明年3  
月卒業見込みの者。  
(ハ) イスラエルの大学、研究所において  
学習するに足るじゅうぶんなヘブライ  
語または英語、仏語のうちの1または  
それ以上の学力を持つ者。  
(ニ) 心身ともに健全な者。

### 6. 出願手続

出願書類を昭和38年12月5日までに  
出願、在学または在職の大学を通じて文  
部省調査局長に提出すること。

詳細は庶務課に問い合わせください。

## 日 誌 (抄)

- 6月12日(木) 就職指導懇談会  
13日(木) 予算委員会  
14日(金) 附属学校運営委員会  
17日(月) 一般教育委員会  
18日(火) 部局長連絡会議  
19日(水) 各学部教授会  
20日(木) 国立大学協会第29回総会  
21日(金) (於日本学術会議)  
21日(金) 附属図書館運営委員会

- 22日(土) 国立大学長会議  
(於日本学術会議)  
24日(月) 教務委員会、入試反省会  
26日(水) 評議会、協議会  
7月1日(月) 教職課程委員会  
レクリエーション委員会  
1日(月) 学長候補者第2次選挙資格者の  
2日(火) 選挙  
2日(火) 部局長連絡会議  
3日(水) 学長候補者選挙管理委員会、各  
学部教授会、一般教育委員会  
4日(木) 学寮協議会  
8日(月) 学長候補者選挙管理委員会  
9日(火) 第11回関東甲信越地区国立大  
10日(水) 学長会議(於千葉大)  
15日(月) 附属学校運営委員会  
17日(水) 学長候補者第一次選挙、協議会、  
学長候補者選挙管理委員会  
臨時評議会、各学部教授会  
19日(金) 附属中学校第一学期終業式  
東京地区国立大学図書館協議会  
(於本学)  
20日(土) 附属小、高校第一学期終業式  
8月20日(火) 部局長連絡会議  
9月2日(月) 附属学校第2学期始業式  
10日(火) 部局長連絡会議  
11日(水) 大学夏季休業終了  
理学部臨時教授会  
14日(土) 寮務委員会  
16日(月) 附属学校運営委員会  
17日(火) 部局長連絡会議  
18日(水) 各学部教授会  
20日(金) 学部長会議  
23日(月) 部局長連絡会議  
25日(水) 評議会、協議会

<p>ヘルスセンター運営委員会</p> <p>26日(木) 予算委員会</p> <p>27日(金) 関東甲信越地区国立大学長懇談会 (於学士会館)</p> <p>28日(土) 学生委員会</p> <p>10月 1日(火) 部局長連絡会議</p> <p>2日(水) 学長候補者選挙管理委員会</p> <p>3日(木) 入試委員会, 教務委員会 寮務委員会 附属高校体育・文化祭 (6日まで)</p> <p>3日(木) } 第4回関東甲信越地区国立大学 4日(金) } 会計部課長会議 (於山梨大)</p> <p>4日(金) } 第10次全国国立大学図書館長会 7日(月) } 議, 国立大学図書館研究集会 (於東北大)</p> <p>9日(水) 評議会, 協議会, 学生委員会</p> <p>9日(水) } 第31回関東甲信越地区庶務部課 10日(木) } 長会議 (於信州大)</p> <p>11日(金) 寮務委員会, 学寮協議会 学生会館臨時運営委員会</p> <p>13日(日) 附属小・中学校運動会</p> <p>16日(水) 文教育学部教授会</p> <p>17日(木) 一般教育委員会</p> <p>22日(火) 学生委員会</p> <p>23日(水) 学長候補者第二次選挙, 協議会 学長候補者選挙管理委員会 各学部教授会, 入試委員会 教務委員会</p> <p>24日(木) 学生会館臨時運営委員会</p> <p>24日(木) } 関東地区国立学校施設部課長会 25日(金) } 第22回総会 (於新潟大)</p> <p>25日(金) 女子大学連盟秋季例会 (於東京女子大)</p> <p>28日(月) 附属学校運営委員会</p>	<p>29日(火) 関東甲信越地区国立大学事務局長会議 (於文部省) 授業料免除選考委員会</p> <p>30日(水) 学生会館臨時運営委員会</p> <p>31日(木) 学長候補者選挙管理委員会</p> <p>11月 1日(金) 国立七大学理学部長懇談会 (於本学)</p> <p>2日(土) 学生会館臨時運営委員会</p> <p>5日(火) 部局長連絡会議 教育実習委員会</p> <p>6日(水) 学長候補者第三次選挙, 協議会 学長候補者選挙管理委員会</p> <p>7日(木) } 国立大学協会第30回総会 8日(金) } (於日本学術会議)</p> <p>8日(金) 体育祭</p>
<p>雑 報</p>	
<p>○外国出張</p> <p>家政学部助教授 (食物) 福場 博保 昭和38年度文部省在外研究員 (乙種) として、脂質栄養素にコレステロール代謝に関する研究のため米国に出張した。 期間は昭和38年6月25日から昭和39年7月4日まで。</p> <p>家政学部教授 (児童) 平井 信義 西ドイツ小児科学会よりの招聘講演ならびに小児科学研究のため昭和38年8月31日に西ドイツおよび欧州各国へ出張、昭和38年11月4日に帰朝した。</p> <p>理学部教授 (生物) 津山 尚 東京大学第二次インド植物学術調査員としてインド国及びネパール国に出張し</p>	

た。

任理は昭和39年1月31日まで。

文教育学部教授（哲学） 勝部 真長

昭和38年度文部省在外研究員（甲種）として、倫理学ならびに道徳教育研究のため西ドイツ、英国に出張した。

期間は昭和38年10月20日から昭和39年10月19日まで。

○外国出張期間延長

理学部助教授（化学） 瀬野 信子

ムコ多糖体の生化学に関する研究のため米国に出張中のところ、期間延長の願出があり次のとおり承認された。

延長期間 昭和38年9月6日から昭和39年9月6日まで。

○帰 朝

理学部教授（物理） 坂上 治郎

ベルリン工科大学で乱流に関する実験研究、討議参加ならびに英国における乱流研究施設、活動状況視察のため昭和38年4月8日から西ドイツ、スイス、英国、スウェーデンに出張中のところ昭和38年10月17日帰朝した。

理学部教授（生物） 柳田 為正

動物生理学分野における研究のため昭和37年9月27日から米国に出張中のところ昭和38年10月30日帰朝した。

○職員住所

〔新任者住所〕

橋本 正八（会計課用務員）

吉野 貞子（厚生課用務員）

洪 妊植（理学部講師）

野口 葵（理学部助手）

神原 英子（理学部助手）

室島 和子（理学部助手）

堀口 明子（家政学部技官）

〔転任者住所〕

酒本 雅之（文教育学部助教授）

田口 恒夫（家政学部助教授）

〔住所変更〕

豊田 広一（庶務課事務官）

三井田 勝（庶務課事務員）

塩野 栄吉（施設課長）

鈴木 長寿（施設課技官）

羽賀 瑞重（学生課用務員）

(86)

<p>式 正英 (文教育学部助教授)</p> <p>野島 秀勝 (文教育学部助教授)</p> <p>齋藤与志子 (文教育学部助手)</p> <p>中西 正城 (理学部教授)</p> <p>早川 ヒサ子 (理学部助手)</p> <p>山西 貞 (家政学部教授)</p> <p>柳沢 澄子 (家政学部教授)</p> <p>須川 洋子 (家政学部技官)</p> <p>武田 元治 (附属高校教諭)</p> <p>小林 倫子 (附属高校教諭)</p> <p>酒井 綾子 (附属中学校教諭)</p>	<p>西 順一 (附属中学校教諭)</p> <p>熊谷とも子 (附属小学校事務官)</p> <p>〔地名変更〕</p> <p>齋藤 佐七 (施設課技能員)</p> <p>小川 幸也 (理学部事務長)</p> <p>前田 侯子 (理学部助手)</p> <p>片木 清 (附属高校教諭)</p> <p>福本 健彌 (附属図書館事務官)</p> <p>○昭和38年度微音祭について</p> <p>本年度微音祭は11月23日、24日の両日にわたり行われる。おもなプログラムは次のとおり。</p>
--	---

日	場所	講 堂	学生会館ホール	別館第一教室	新館第一教室
23日(土)		音のつどい 合唱祭 英語劇 日本舞踊 創作ダンス	講 演 公開講座 ダンスパーティ	講 演	映 画
24日(日)		音のつどい 演 劇	シンポジウム パネル ディスカッション 後夜祭	講 演	映 画



○教職員レクリエーションについて

今年の教職員レクリエーション共同事業として、バス旅行と学内球技大会がそれぞれ次のとおり実施された。

(1) バス旅行

好天に恵まれ一日楽しく、紅葉も素晴しかった。

日時 11月10日(日)

出発 午前8時50分

帰着 午後6時

場所 相模湖・津久井溪谷めぐり

(2) 学内球技大会

テニスとソフトボールの2種目に熱戦を展開した。

イ テニス大会

日時 11月2日(土)

午後0時30分から

場所 本学テニスコート

戦績

級	優 勝	準 優 勝
A	奥田(会)・栗山(家)組	浦田(会)・古賀(函)組
B	橋田(庶)・古賀(函)組	高田(家)・岩崎(会)組

ロ ソフトボール大会

日時 11月9日(土)

午後1時から

場所 本学グラウンド

戦績 優勝 事務局

準優勝 文教育学部・附属学校

☆……共済組合だより……☆

○文部省共済組合東京宿泊所(本郷会館)の開設について

文部省共済組合東京宿泊所の新築が完成し、去る10月2日から事業が開始されました。利用料金等は下記のとおりです。

記

所在地 文京区森川町1

構造 鉄筋3階建

定員 92名

料金

(イ)宿泊料(1泊)

6畳30室 1人専用 900円

2人の場合 1人600円

3人の場合 1人500円

11畳1室 バス・トイレ付定員 2名

(1人の場合は2室引)2000円

18畳2室 1人 500円

(ロ)休憩料

○給与に関する勧告(抄)

人事院が8月10日国会および内閣に対して行った給与改定の勧告の要旨は次のとおりです。

1. 各俸給表を別紙のとおり改訂すること。
2. 通勤手当の支給限度額を900円(現行750円)まで引上げること。
3. 12月の期末手当および3月の勤勉手当をそれぞれ0.1月分増額すること。なお病気休職者等に対しても期末手当相当分を支給すること。
4. 人事院は、この勧告が昭和38年5月1日から実施されることを適当と考える。

(88)

1時間につき 150円

(イ) 食事料金

朝定食 120円  
昼定食 150円～250円  
夕定食 A 200円、B 300円  
会議食 300円より予算に応じて

結婚披露料理 500円～2000円

(ロ) 会議室料金

洋室(1室) 定員40名  
和室(2室) 定員各25名(但し二室追し可)

3時間まで 1000円

3時間以上 1500円

(ハ) 結婚式場(神式)

挙式料 1700円(貸衣裳等の用意あり)

利用方法

申込みは、施設に直接申し込んでください。なお利用は原則として予約制申込順になります。

別紙

行政職俸給表

1 行政職俸給表 (一)

職務の等級		職務の等級		職務の等級		職務の等級		職務の等級		職務の等級	
号	俸	号	俸	号	俸	号	俸	号	俸	号	俸
1 等級		2 等級		3 等級		4 等級		5 等級		6 等級	
俸給月額		俸給月額		俸給月額		俸給月額		俸給月額		俸給月額	
円		円		円		円		円		円	
1	94,100	1	68,100		47,100		32,700		24,300		19,200
2	97,800	2	71,600		49,600		34,800		26,300		20,700
3	101,500	3	75,100		52,200		36,900		28,300		22,300
4	105,200	4	78,600		54,800		38,900		30,300		24,000
5	108,900	5	82,100		57,400		40,800		32,200		25,800
6	112,600	6	85,600		60,100		42,700		34,100		27,600
7	116,300	7	89,100		62,800		44,500		36,000		29,400
8	120,000	8	92,600		65,500		46,300		37,800		31,100
9	123,700	9	95,700		68,200		48,100		39,400		32,800
		10	98,300		70,700		49,900		40,800		34,200
		11	100,300		72,700		51,700		42,100		35,600
		12	101,800		74,700		53,500		43,300		36,800
特	160,000	13	103,300		76,500		55,300		44,200		37,700
		14			78,000		57,100		45,000		38,400
		15					58,800		45,700		39,100
		16					60,400		46,400		39,800
		17					61,800		47,100		
		18					62,900				23,100
											23,600

2 行政職俸給表 (二)

職務の等級	1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級
号	俸	俸	俸	俸	俸
俸給月額		俸給月額		俸給月額	
円		円		円	
1	26,000	19,300	16,300	12,200	10,500
2	27,500	20,500	17,300	12,800	10,900
3	29,100	21,700	18,300	13,400	11,300
4	30,700	23,200	19,300	14,000	11,700
5	32,300	24,600	20,300	14,700	12,200
6	33,800	26,000	21,300	15,500	12,700
7	35,300	27,300	22,500	16,300	13,200
8	36,600	28,600	23,700	17,100	13,700
9	38,000	29,900	24,800	18,000	14,500
10	39,400	31,100	25,700	18,900	15,200
11	40,500	32,200	26,600	19,600	15,900
12	41,400	33,300	27,400	20,200	16,500
13	42,300	34,200	28,200	20,800	17,100
14	43,200	35,200	28,900	21,400	17,600
15	44,100	36,100	29,600	22,100	18,100
16	45,000	36,800	30,300	22,800	18,600
17	45,800	37,400	31,000	23,500	19,100
18	46,500	38,000	31,600	24,200	19,600
19	47,200	38,600	32,100	24,900	20,100
20	47,900	39,100	32,600	25,600	20,600
21	48,600	39,600	33,100	26,200	21,200
22	49,300	40,100	33,600	26,800	21,900
23	49,900	40,600	34,100	27,400	22,600
24	50,500	41,100	34,600	27,900	23,300
25	51,100	41,600	35,100	28,400	24,000
26	51,700			28,900	24,600
27					25,200
28					25,700
29					26,200
30					26,700

# 教育職俸給表

## イ 教育職俸給表 (一)

職務の等級		職務の等級		職務の等級		職務の等級		職務の等級	
号	俸	号	俸	号	俸	号	俸	号	俸
1 等級		2 等級		3 等級		4 等級		5 等級	
俸給月額		俸給月額		俸給月額		俸給月額		俸給月額	
	円		円		円		円		円
1	94,100	1	47,200		33,900		27,700		18,000
2	97,800	2	49,900		36,500		30,100		19,200
3	101,500	3	52,700		39,100		32,500		20,400
4	105,200	4	55,500		41,800		34,900		21,900
5	108,900	5	58,300		44,500		37,300		23,600
6	112,600	6	61,100		46,900		39,700		25,300
7	116,300	7	63,900		48,900		42,100		27,100
8	120,000	8	66,700		50,900		43,900		29,000
9	123,700	9	69,500		52,900		45,600		31,000
		10	72,300		54,900		47,300		33,000
		11	75,100		56,900		48,900		35,000
		12	77,900		58,900		50,500		37,000
		13	80,700		60,900		52,100		39,000
特 1	170,000	14	83,500		62,900		53,700		40,400
特 2	180,000	15	86,200		64,900		55,300		41,800
		16	88,900		66,700		56,900		42,700
		17	91,300		68,500		58,500		43,800
		18	93,400		70,100		60,100		44,900
		19	95,500		71,500		61,700		46,000
		20	97,600		72,900		63,100		47,000
		21	99,600		74,100		64,500		48,000
		22	101,500		75,300		65,900		49,000
		23	103,300				67,200		49,900
		24					68,300		50,800
		25					69,300		51,700
		26							52,000

## ロ 教育職俸給表 (二)

職務の等級		職務の等級		職務の等級	
号	俸	号	俸	号	俸
1 等級		2 等級		3 等級	
俸給月額		俸給月額		俸給月額	
	円		円		円
1	39,400	1	16,700	1	12,800
2	41,300	2	18,000	2	13,200
3	43,200	3	19,000	3	13,600
4	45,100	4	20,000	4	14,300
5	47,000	5	21,100	5	15,100
6	49,100	6	22,700	6	16,000
7	51,200	7	24,300	7	17,000
8	53,300	8	26,000	8	18,100
9	55,400	9	27,900	9	19,200
10	57,500	10	29,900	10	20,400
11	59,700	11	31,900	11	22,000
12	61,900	12	33,800	12	23,700
13	64,100	13	35,700	13	25,500
14	66,100	14	37,600	14	27,200
15	68,100	15	39,200	15	28,900
16	70,100	16	40,800	16	30,600
17	72,100	17	42,400	17	32,300
18	73,800	18	44,100	18	34,000
19	75,400	19	45,700	19	35,600
20	76,800	20	47,400	20	36,700
21	78,200	21	49,100	21	37,500
22	79,500	22	50,900	22	38,500
23	80,700	23	52,700	23	39,400
24		24	54,500	24	40,100
25		25	56,400	25	40,700
26		26	58,300	26	41,300
27		27	60,200	27	41,900
28		28	62,100	28	42,500
29		29	63,400	29	43,000
30		30	64,700	30	43,500
31		31	66,000	31	44,000
32		32	67,200	32	44,500
33		33	68,300	33	45,000
34		34	69,400	34	45,500

## ハ 教育職俸給表 (三)

職務の等級		職務の等級		職務の等級	
号	俸	号	俸	号	俸
1 等級		2 等級		3 等級	
俸給月額		俸給月額		俸給月額	
	円		円		円
1	31,200	1	14,300	1	12,800
2	33,100	2	15,400	2	13,200
3	35,000	3	16,700	3	13,600
4	36,800	4	18,000	4	14,300
5	38,500	5	18,900	5	15,100
6	40,200	6	19,800	6	16,000
7	41,900	7	20,800	7	17,000
8	43,600	8	22,300	8	18,000
9	45,300	9	23,800	9	19,000
10	47,000	10	25,300	10	20,000
11	48,700	11	27,200	11	21,400
12	50,400	12	29,200	12	22,800
13	52,200	13	31,100	13	24,400
14	54,100	14	33,000	14	26,000
15	56,000	15	34,800	15	27,500
16	57,900	16	36,600	16	28,900
17	59,800	17	38,200	17	30,100
18	61,700	18	39,700	18	31,300
19	63,000	19	41,100	19	32,400
20	64,300	20	42,500	20	33,300
21	65,600	21	43,900	21	34,100
22	66,900	22	45,300	22	34,800
23	68,000	23	46,600	23	
24	69,100	24	47,800	24	
25	70,000	25	49,000	25	
26	70,900	26	50,200	26	
27		27	51,400	27	
28		28	52,500	28	
29		29	53,600	29	
30		30	54,700	30	
31		31	55,700	31	
32		32	56,700	32	
33		33	57,600	33	
34		34	58,500	34	
35		35	59,400	35	
36		36	60,200	36	